

吹き止め柵



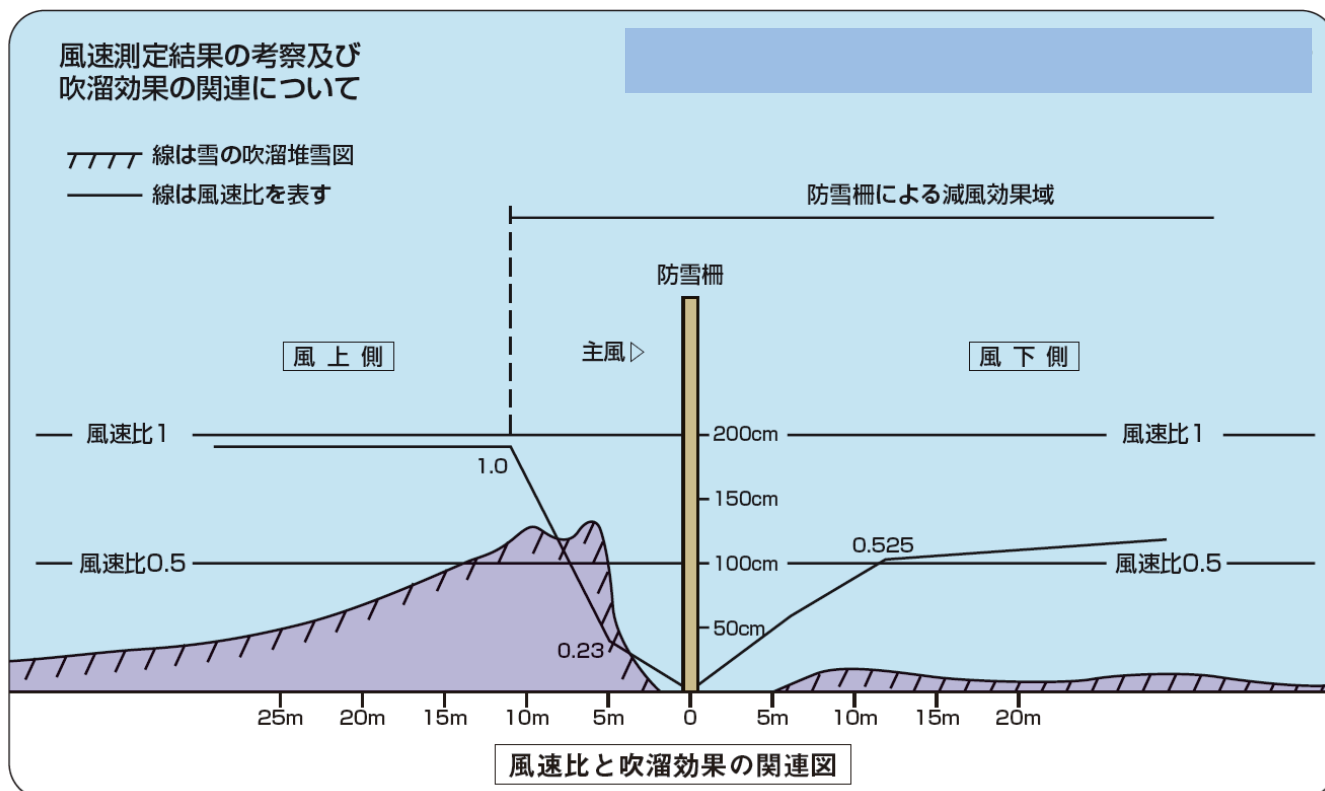
吹き止め柵とは、風上側に雪を多く捕捉し、風上の防雪容量を大きくするために、柵の空隙率を低く、柵高を大きく、更に下部間隙をゼロにした柵のものをいいます。

吹き止め柵は、吹き払い柵の適用限界を超える多車線道路の防雪を、道路敷地内で行うことを目的に開発されました。

道路敷地内に設置できるので、道路上の防風効果、すなわち視程障害緩和効果も期待できます。



①吹き止め柵の設置状況



②吹き止め柵の減風効果

※出典：①②株式会社日本パーツセンターHPより